

講師：榊原 哲也 氏（東京大学大学院 哲学研究科 教授）



1958年静岡県生まれ。

東京大学大学院人文科学研究科博士課程退学。東京大学文学部助手、立命館大学文学部助教授、同教授等を経て、東京大学大学院人文社会系研究科教授。博士(文学)。

専門は哲学（現象学、ケアの哲学）。

著書：『フッサール現象学の生成』（東京大学出版会、2009年）、『ケアの実践とは何か—現象学からの質的研究アプローチ』（共編）（ナカニシヤ出版、2017年）、『医療ケアを問いなおす—患者をトータルにみることの現象学』（ちくま新書、2018年）など。

2018年5月より、雑誌『看護教育』にて「看護に恋した哲学者と読む ベナーがわかる！ 腑に落ちる！」を連載中。

看護学研究者や医療現場と連携して医療ケアという「事象そのもの」の方から新たな「ケアの現象学」「医療現象学」を立ち上げる試みを行っている。